

輸血実施

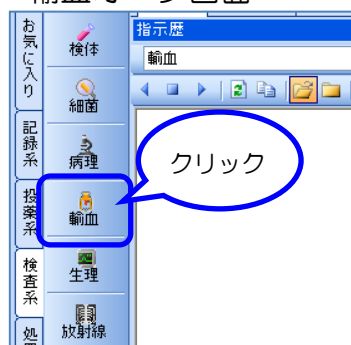
Medi-Aibis

株式会社 **BSNアイネット**

1. 輸血画面	1
1.1 輸血オーダー画面	1
1.2 引換券の出力	1
2. 輸血実施入力	1
2.1 輸血進捗確認画面	1
2.2 医師確認	2
2.3 照合	3
2.4 結果	4
3. 会計送信	7
3.1 輸血オーダー会計送信	7
4. 医事モード	7
4.1 医事モード画面	7

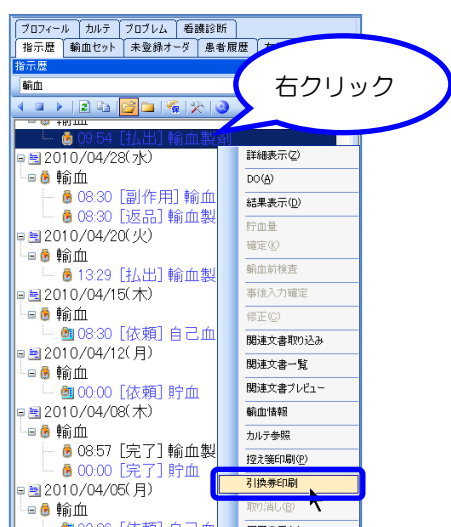
1. 輸血画面

1.1 輸血オーダ画面



- ① 画面左側、機能ボタン [検査系] タブ内 [輸血] をクリックして下さい。輸血オーダ画面が表示されます。

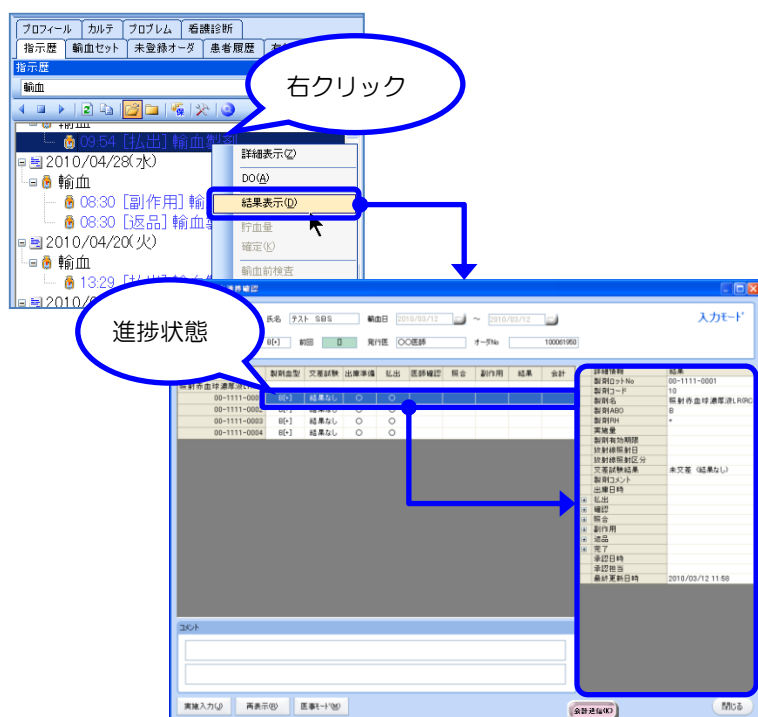
1.2 引換券の出力



- ① 輸血オーダ指示歴より、該当オーダ行で右クリックを行って下さい。
- ② メニューより [引換券印刷] を選択すると、引換券が印刷されます。
※在庫準備が済んでいる製剤が対象です。

2. 輸血実施入力

2.1 輸血進捗確認画面



- ① 輸血オーダ指示歴より、進捗確認画面を表示する該当オーダ行を選択し、右クリックメニューより [結果表示] を選択して下さい。(「依頼」状態のオーダでは [結果表示] メニューは選択できません)
- ② [輸血進捗確認] 画面が表示されます。画面左側に依頼製材の「製材名」「製材ロット No」が表示され、各製材の進捗状態を [○] マークで確認することができます。画面左側から「製材ロット No」を選択すると、画面右側に選択した製材の詳細情報が表示され確認することができます。

2.2 医師確認

発行診療科: 外科

発行医: ○○医師

確認者ID: yuketu

確認者名: テスト医師 ○

患者ID: 9010356

患者名: テスト SBS ○

製剤ロットNo: 0011110001

0011110001 ○

0011110002

① 輸血製剤の医師確認入力を行う場合には、画面左側から医師確認する「製剤ロットNo」を選択し、ダブルクリックまたは、画面左下「実施入力」をクリックして下さい。

② 「実施入力」画面が表示されます。上部タブから「医師確認」を選択して下さい。「払出」が部門システムにて実施入力されている場合には、「医師確認」タブが初期表示となります。

③ 「実施入力」画面内の項目順に従ってバーコード読取りを行って下さい。

【発行診療科・発行医】オーダ発行診療科・医師が表示されます。虫めがねアイコンをクリックで変更できます。

【確認者ID・確認者名】確認者ID・確認者名の入力は、確認者をバーコードリーダーで読み取る方法とIDを直接入力する方法があります。IDが認識されると、「確認者名」に名前が表示されます。(最低1名)

【患者ID・患者名】患者ID・氏名の入力は、患者IDをバーコードリーダーで読み取る方法とIDを直接入力する方法があります。IDが認識されると、「患者名」に名前が表示されます。(出庫票の患者バーコード読取りも可)

【製剤ロットNo.】製剤ロットNoの入力は、製剤のバーコードを読み取ります。認識されると「製剤ロットNo」がチェックされます。

④ 確認・入力後、画面右下「登録」をクリックして下さい。

2.3 照合

⑤ 「輸血進捗確認」画面の、「医師確認」欄に [O] マークが表示され、画面右側で「医師確認」の詳細情報を確認することができます。

① 輸血製剤の照合入力を行う場合には、画面左側から照合する「製剤ロットNo.」を選択し、ダブルクリックまたは、画面左下「実施入力」をクリックして下さい。

② 「実施入力」画面が表示されます。上部タブから「照合」を選択して下さい。「医師確認」が実施入力されている場合には、「照合」タブが初期表示となります。

③ 「実施入力」画面内の項目順に従ってバーコード読取りを行って下さい。「患者ID」「製剤ロットNo.」の入力は、【2.2 医師確認実施入力③】と同様の操作方法です。

【実施担当者ID・実施担当者名】実施担当者ID・実施担当者の入力は、実施者の職員IDをバーコードリーダーで読み取る方法と実施者の職員IDを直接入力する方法があります。IDが認識されると、「実施担当者名」に名前が表示されます。(最低1名)

2.4 結果

④ 確認・入力後、画面右下「登録」をクリックして下さい。

⑤ 「輸血進捗確認」画面の、「照合」欄に「○」マークが表示され、画面右側で「照合」の詳細情報を確認することができます。

① 輸血製剤の結果入力を行う場合には、画面左側から照合する「製剤ロットNo」を選択し、ダブルクリックまたは、画面左下「実施入力」をクリックして下さい。

② 実施入力画面が表示されます。上部タブから「結果」を選択して下さい。[照合] が実施入力されている場合には、[結果] タブが初期表示となります。

③ 「製剤ロットNo」の入力は、【2.2 医師確認実施入力ー③】と同様の操作方法です。「製剤ロットNo」を入力すると、結果が入力できるようになります。

④ 「開始直後」「終了」の日時は、[時間] ボタンをクリックするとカレンダーが表示されます。カレンダーから日時を選択して下さい。(日時の初期値は現在時刻です)

- ⑤ 「副作用」は、時間毎にリストから選択して下さい。表示された。「一括なし」をクリックすると各副作用項目（開始直後・5分・15分・終了）に「なし」、開始直後・終了欄に現在日時を一括入力します。（再度クリックすると、終了欄のみに現在日時が入力されます）
- ⑥ 「フリー」には、副作用についてのフリーコメントをテキスト入力できます。
- ⑦ 「副作用説明」ボタンをクリックすると、副作用情報についての説明用紙が表示されます。
- ⑧ 「遅発性副作用なし」ボタンは結果登録後に副作用の登録をする画面が表示されます。（指定職種のみ登録可能、その他の職種は参照のみ可能）
- ⑨ 「実施状態」は、「未実施」「返却予定」「実施」から選択して下さい。「実施」した場合の「実施量」は選択した製剤量が初期値で表示されます。変更する場合には、[実施量] ボタンをクリックして表示された電卓から数値入力することができます。製剤用量を%で計算する場合には、[25%][50%][75%]をクリックすることで、計算結果が入力されます。（「返却予定」は、未使用製剤を返却することがある場合に使用）

⑩ 「実施担当者 ID」の入力は、実施者の職員 ID をバーコードリーダーで読み取る方法と実施者の職員 ID を直接入力する方法があります。ID が認識されると、「実施担当者名」に名前が表示されます。(最低 1 名)

⑪ 確認・入力後、画面右下「登録」をクリックして下さい。

⑫ 「輸血進捗確認」画面の、「副作用」「結果」欄に [○] または [●] マークが表示され、画面右側で「副作用」「結果」の詳細情報を確認することができます。
※進捗の「副作用」欄に表示される、[○] は「副作用なし」、[●] は「副作用あり」の状態を表しています。

※結果登録画面内の「副作用」に、時間毎リストから副作用を選択する以外に、「フリー」欄への副作用コメント入力や「遅発性副作用なし」欄への入力がある場合には、「輸血進捗確認」画面の、「副作用」「結果」欄に [●] マーク（副作用あり）が表示されます。

3. 会計送信

3.1 輸血オーダ会計送信

- ① 外来患者の輸血を会計送信する場合には、全ての輸血実施・結果入力後に[輸血進捗確認]画面の右下[会計送信]をクリックして下さい。

※入院患者の場合には、夜間に会計送信が自動で行われます。

4. 医事モード

4.1 医事モード画面

- ① 医事用のモードに切り替える場合は、[輸血進捗確認]画面の左下[医事モード]をクリックして下さい。

- ② 医事モードに切り替えると、表示（輸血日）期間の変更が行えます。表示したい期間を指定し、「再表示」ボタンをクリックして下さい。